

2021 年臨床神経学電子ジャーナル全文 PDF 閲覧回数年間トップ 30

(集計期間 2020 年 11 月 1 日～2021 年 10 月 31 日)

	掲載号	種別	著者名	タイトル	閲覧回数
1	52 巻 7 号	総説	安藤 哲朗	頸椎症の診療	86,448
2	49 巻 6 号	総説	高草木 薫	大脳基底核による運動の制御	75,112
3	60 巻 9 号	総説	鈴木 圭輔	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) と頭痛	62,049
4	49 巻 11 号	教育講演 2	飯塚 高浩	抗 NMDA 受容体抗体脳炎の臨床と病態	44,328
5	55 巻 4 号	短報	澤村 正典	陰部むずむず感で発症したパーキンソン病の 1 例	35,962
6	49 巻 2 号	総説	鈴木 匡子	高次脳機能障害の診方	34,801
7	55 巻 7 号	総説	廣瀬 源二郎	Barré 試験と Mingazzini 試験—Mingazzini 原著の重要性—	34,597
8	50 巻 11 号	シンポジウム 11-1	山本 康正	Branch atheromatous disease (BAD) の概念とその臨床的意義	22,548
9	51 巻 7 号	総説	目崎 高広	ジストニアの病態と治療	21,798
10	53 巻 11 号	教育講演 (4)-2	宮井 一郎	脊髄小脳変性症のリハビリテーションの実際	21,674
11	53 巻 11 号	教育講演 (4)-3	石田 和之	神経内科に役立つ漢方薬：症例と頻用処方	21,016
12	50 巻 11 号	シンポジウム 11-4	武田 英孝	BAD をどう治療するか	20,491
13	60 巻 6 号	総説	山本 康正	大脳深部の血管構築と皮質下梗塞	19,856
14	53 巻 11 号	シンポジウム (4)-3-2	藤井 俊勝	記憶は脳のどこにあるのか？	19,202
15	54 巻 4 号	総説	山本 康正	Branch atheromatous disease の概念・病態・治療	19,153
16	51 巻 11 号	シンポジウム 25-3	城倉 健	脳幹・小脳の血管障害によるめまい	17,502
17	53 巻 11 号	シンポジウム (2)-2-1	林 明人	パーキンソン病の最新リハビリ療法	17,184
18	52 巻 11 号	シンポジウム (3)-3-5	米田 誠	橋本脳症の診断と治療	16,753
19	53 巻 3 号	総説	榊原 隆次	神経内科と膀胱～排尿の神経機序と排尿障害の見方・扱い方～	15,867
20	51 巻 11 号	シンポジウム 22-2	巨島 文子	延髄外側梗塞 (Wallenberg 症候群) による嚥下障害	15,300
21	56 巻 10 号	症例報告	本岡 里英子	偏食による亜鉛過剰摂取が原因と考えられた銅欠乏性 ミエロパチーの 1 例	14,611
22	48 巻 11 号	教育講演 3	大槻 美佳	失語症の診療—最近の進歩—	14,519
23	52 巻 11 号	シンポジウム (2)-4-5	兼本 浩祐	てんかんにともなう精神症状・心因性発作への対処	14,067
24	50 巻 6 号	総説	田中 恵子	傍腫瘍性神経症候群と抗神経抗体	13,341
25	54 巻 12 号	シンポジウム 09-3	福島 和広	神経痛性筋萎縮症 (neuralgic amyotrophy) の臨床像と MRI 所見	12,635

26	49 卷 4 号	総説	安田 斎	糖尿病性ニューロパチーの病態と治療	12,436
27	54 卷 12 号	シンポジウム 03-4	岡 靖哲	認知症における睡眠障害	11,949
28	53 卷 6 号	原著	林 欣寛	種々の疾患にともなう首下がり症候群の病態生理学的分析 —表面筋電図所見と理学療法の効果から—	11,907
29	53 卷 11 号	シンポジウム (4)-7-4	美馬 達哉	ミオクロームスの病態生理	11,856
30	52 卷 11 号	シンポジウム (1)-9-4	生井 友紀子	小脳と構音障害	11,693

※責任著書の所在が明らかでない場合は一番初めの方を抜粋しております。

